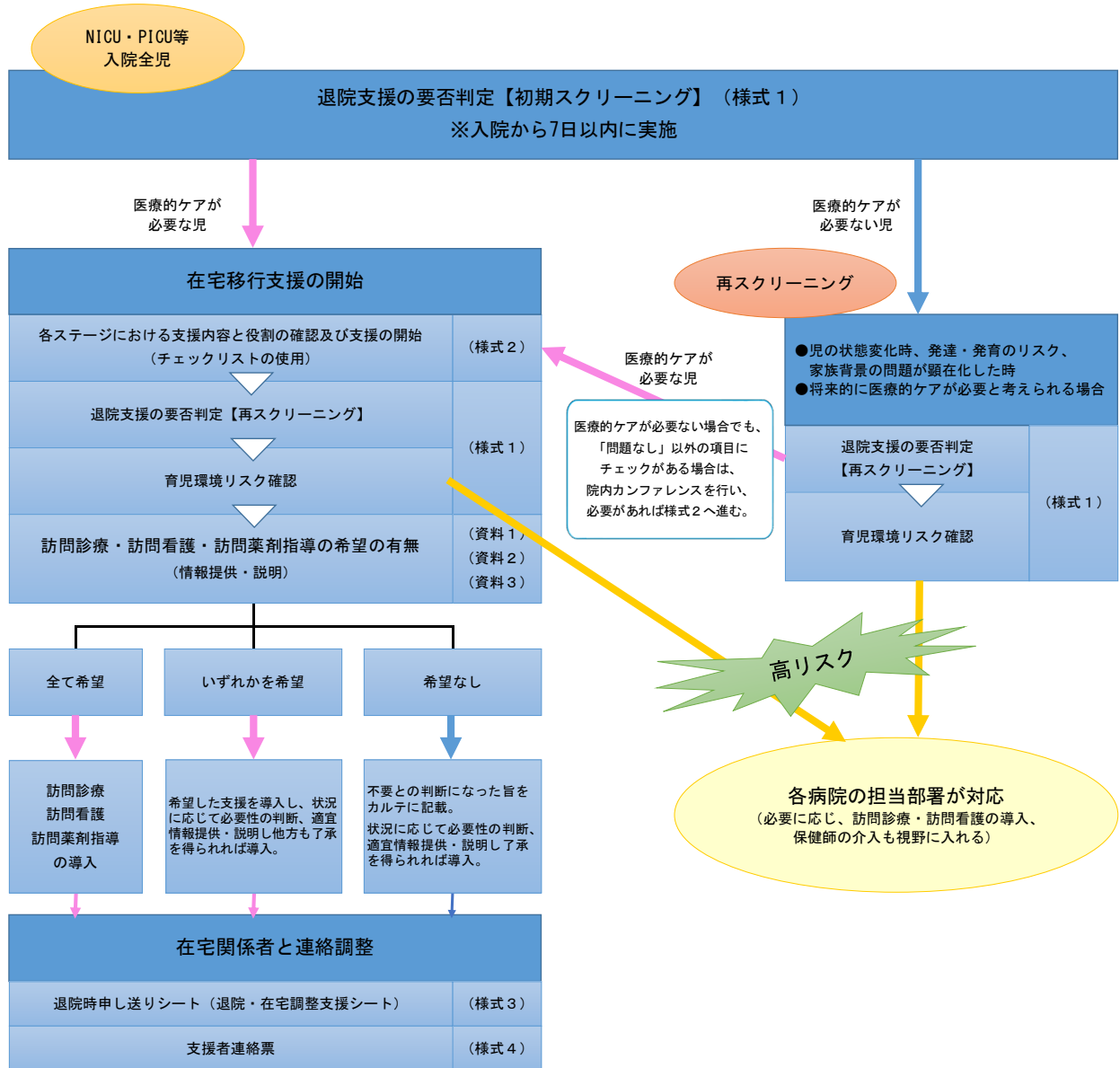


5 医療的ケア児の退院支援導入の流れ（スクリーニング）

退院支援要否スクリーニング表（様式1）を用い、育児環境リスクの確認、訪問診療・訪問看護・訪問薬剤指導の要否を検討する。



在宅医療移行に向けての基本的な考え方

在宅医療へ移行するための基本的条件

- 1) こどもへの愛着が形成されている。
- 2) こどもと家族が地域で生活することを希望している。
- 3) こどもの病状が安定している（看取りを見据えた場合を除く）。
- 4) 家族がこどもの病状や医療行為について十分に理解している。
- 5) こどもと家族に加え、支援者も在宅移行の意義と目標を共有できている。
- 6) 退院後の生活環境や、継続的な支援の体制が整っている。
- 7) 退院後もこどもと家族が相談できる人が病院と地域の両方にいる。
- 8) 家族と支援者との間に信頼関係が構築されている。

引用：「医療的ケア児の在宅移行のための指針（日本小児医療保健協議会合同委員会 重症心身障害児（者）・在宅医療委員会）